

## 第13章 環境影響を受ける範囲と認められる地域

### 13.1 環境影響を受ける範囲と認められる地域

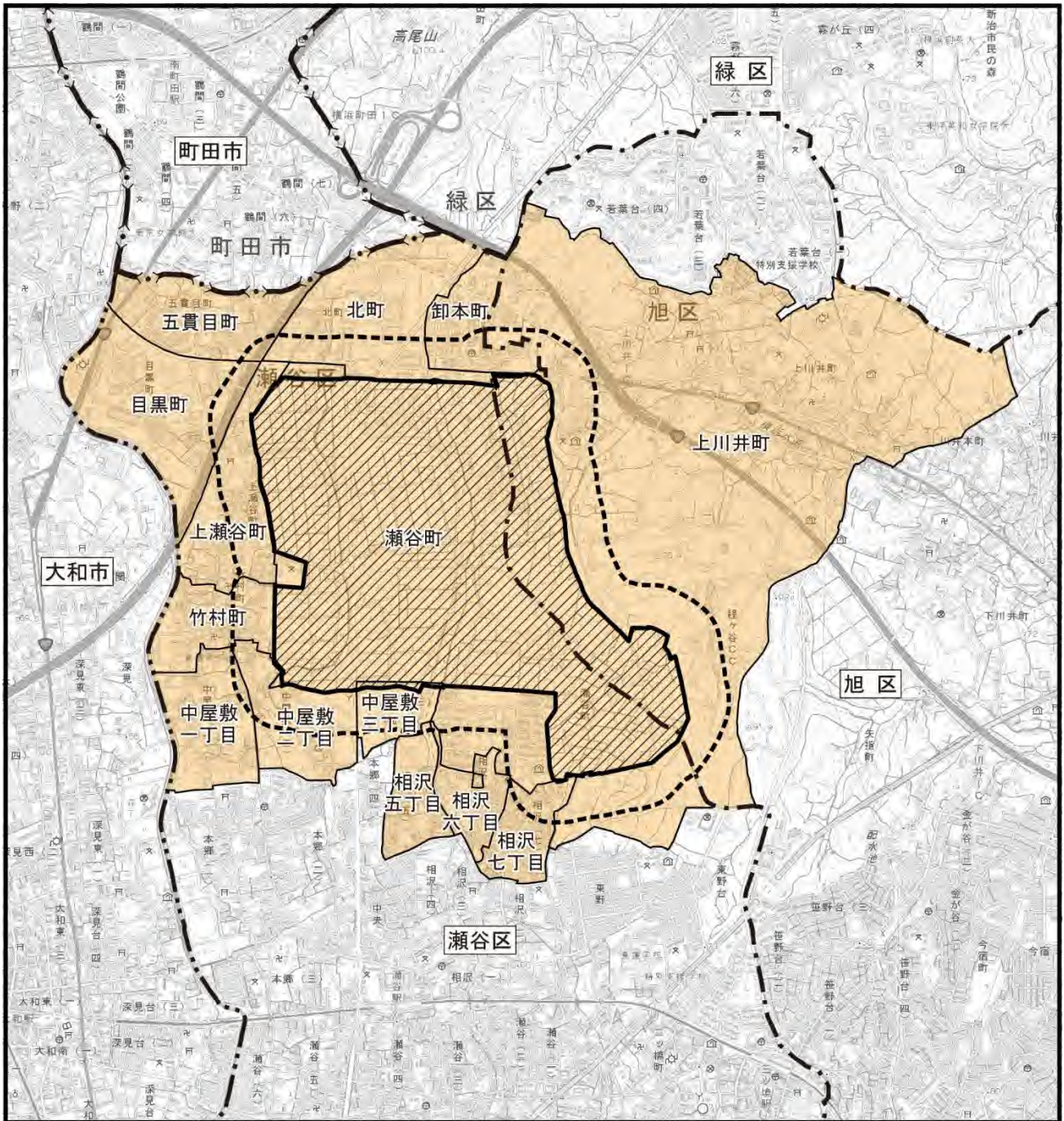
「都市計画主務省令第7条の規定により読み替えて適用される改正主務省令第18条」による環境影響を受ける範囲と認められる地域（関係地域）については、「面整備事業環境影響評価技術マニュアル（Ⅱ）」（面整備事業環境影響評価研究会 平成11年11月）や「道路環境影響評価の技術手法（平成24年度版）」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所 平成25年3月）を参考に、大気質、騒音、振動、動物、植物、生態系の項目について検討した結果、対象事業実施区域の区域境界から約200mとし、図13-1に示します。

### 13.2 対象地域




市条例による対象地域（準備書の内容について周知を図る必要がある地域）は、大気質、騒音、振動、動物、植物、生態系の影響等を考慮し、表13-1及び図13-1に示します。

表 13-1 対象地域

| 自治体名    | 町名  |
|---------|---|
| 横浜市 瀬谷区 | 瀬谷町、北町、五貫目町、目黒町、上瀬谷町、竹村町、中屋敷一丁目、中屋敷二丁目、中屋敷三丁目、卸本町、相沢五丁目、相沢六丁目、相沢七丁目 |
| 横浜市 旭区  | 上川井町  |



凡 例

-  対象事業実施区域
-  都県界
-  市界
-  区界
-  区域境界から200m圏
-  対象地域

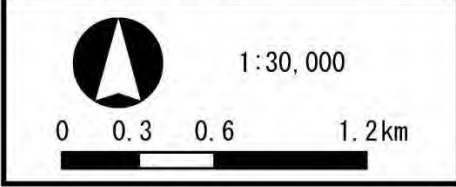


図 13-1 環境影響を受ける範囲と認められる地域及び対象地域